

令和8年度当初予算

重点項目説明資料

目 次

I. 重点的施策（概要） 頁

・特に重点的に取り組む4つの施策の項目を掲載しています。

1. 子どもが笑顔になれるまちづくり	1
2. 働く人が笑顔になれるまちづくり	1
3. 高齢者が笑顔になれるまちづくり	2
4. ひとりひとりが笑顔になれるまちづくり	2

II. 十和田市総合計画

・十和田市総合計画の基本目標ごとに施策を整理し、掲載しています。

基本目標1. 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち

〔産業振興〕

1. ふるさと納税推進事業	3
2. 有害鳥獣対策事業	4
3. 「とわだの農業力」サポート事業【新規】	6
4. ふるさと産品開発事業【新規】	7
5. 森林整備事業	8
6. 人材確保・定着支援事業	9
7. 企業誘致支援事業【新規】	10
8. 国立公園魅力向上事業	11

基本目標2. 地域全体で子育て・子育てをしっかりと支えるまち

〔子育て・教育〕

1. 屋内遊戯施設整備事業【新規】	12
2. 保育料無償化事業【新規】	13
3. 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）【新規】	14
4. ひとり親家庭等大学等受験料及び模擬試験受験料支援事業【新規】	15
5. 妊婦健康診査等交通費等助成事業	16
6. 5歳児健康診査事業【新規】	17
7. 不妊治療応援事業【新規】	18

8. はじめての絵本プレゼント事業【新規】 20
9. 学校給食アレルギー対応事業【新規】 21
10. 小中学校フッ化物洗口事業【新規】 22
11. 中学校特別支援教室冷房設備設置事業【新規】 23

基本目標 3. すべての市民が健やかに暮らせるまち

〔健康・福祉〕

1. 医療的ケア児在宅レスパイト事業【新規】 24
2. 加齢性難聴者補聴器購入費助成事業【新規】 25
3. 人間ドック等自己負担金無償化事業【新規】 26
4. 脳機能デジタルチェック事業【新規】 27
5. 徘徊高齢者等支援事業 28

基本目標 4. だれもが楽しく学び、豊かな心と文化が息づくまち

〔生涯学習・文化・スポーツ〕

1. 伝統芸能PR動画制作事業【新規】 29
2. 市民文化センター開館40周年記念事業【新規】 30
3. 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ推進事業 31

基本目標 5. 地域で助け合い、災害に強く犯罪のない、安全・安心なまち

〔安全・安心〕

1. 移住・定住事業 33
2. 結婚・婚活支援事業 35
3. 日本語教室事業【新規】 37
4. 春・夏・秋まつり運営事業 38
5. 消防団員準中型自動車免許取得費助成事業 39
6. 消防団施設整備等事業 40

基本目標 6. ゆとりと潤いあふれる暮らしを実感できるまち

〔環境〕

1. 公共施設等照明LED化事業 41
2. 資源再生利用事業 42

基本目標 7. 快適な暮らしや活発な経済活動を支える都市基盤が整ったまち

〔都市基盤〕

- | | | |
|-------------|-------|----|
| 1. 公共交通対策事業 | | 44 |
| 2. 道路整備事業 | | 46 |

基本目標 8. 地域経済社会の持続的な発展を支える強固な経営基盤が確立したまち

〔自治体経営〕

- | | | |
|-----------------------|-------|----|
| 1. シティプロモーション事業 | | 48 |
| 2. 市LINE公式アカウント活用事業 | | 49 |
| 3. 元気な十和田市づくり市民活動支援事業 | | 50 |
| 4. 令和8年度に予定される選挙 | | 51 |



SDGs～持続可能な社会を目指して～

SDGs (Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標) とは、2015年に国連サミットで採択された2030年までに達成を目指す世界共通の目標であり、17のゴールと169のターゲットが設定されています。

本市においてもSDGsを意識し事業へ取り組むため、各事業が目指すゴールを掲載します。



「担当課」欄の括弧内に令和8年度の課名を記載しています。

I. 重点的施策（概要）

（単位：千円）

重点事業区分		1. 子どもが笑顔になれるまちづくり				
予算の状況		令和8年度 当初予算	左の財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
		273, 124	168, 381	94, 200	0	10, 543
趣 旨		家庭と地域が一体となって子育てを支え、健やかに成長できる環境づくりに取り組みます。				
事業名			事業費	担当課	ページ 頁	
新規	屋内遊戯施設整備事業		209, 448	まちづくり支援課 （企画調整課） こども支援課 （こども未来 応援課）	12	
新規	保育料無償化事業		63, 676	こども支援課 （こども未来 応援課）	13	
合計			273, 124			

（単位：千円）

重点事業区分		2. 働く人が笑顔になれるまちづくり				
予算の状況		令和 8 年度 当初予算	左の財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
		4, 620	0	0	0	4, 620
趣 旨		働く場所や働きやすい環境をつくり、仕事を通じて一人ひとりがやりがいを感じられるまちづくりに取り組みます。				
事業名			事業費	担当課	ページ 頁	
新規	企業誘致支援事業		4, 620	商工観光課 (産業振興課)	10	
合 計			4, 620			

(単位：千円)

重点事業区分	3. 高齢者が笑顔になれるまちづくり				
予算の状況	令和8年度 当初予算	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,560	0	0	4,560	0
趣 旨	健康的で安心なまちづくりとともに、地域社会の一員として、繋がりを実感できるまちづくりに取り組みます。				
事業名			事業費	担当課	ページ 頁
新規	加齢性難聴者補聴器購入費助成事業		4,560	高齢介護課 (いきいき 高齢介護課)	25
合計			4,560		

(単位：千円)

重点事業区分	4. ひとりひとりが笑顔になれるまちづくり				
予算の状況	令和8年度 当初予算	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
	331,068	144,143	0	50,000	136,925
趣 旨	地域の魅力を引き出し、地域資源を活かしながら市民が主体となったまちづくりに取り組みます。				
事業名			事業費	担当課	ページ 頁
継続	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ大会推進事業		331,068	国スポ・障スポ 大会推進課	31
合計			331,068		

Ⅱ. 十和田市総合計画

基本目標 1. 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち



ふるさと納税推進事業		新規又は継続			
		継続			
歳出予算科目	一般会計 2 款 1 項 4 目				
担 当 課	とわだ産品販売戦略課（産業振興課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
79, 617	150, 000				150, 000
2. 趣 旨					
地域産業の活性化を図るため、ふるさと納税を推進し、寄附金の増額を目指します。					
3. 概 要					
<p>(1) 事業内容</p> <p>市と寄附者を繋ぐ中間事業者に対する委託業務の見直しを図り、市の特色を活かした魅力ある返礼品の開発等を行うとともに、積極的かつ効果的な広告・プロモーションを展開することにより、寄附金額300, 000千円を目標とします。</p> <p>【中間事業者の主な業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①寄附の受付及び返礼品の発送 ②返礼品の企画・開発支援 <ul style="list-style-type: none"> ・定期便やセット品の追加等によるバリエーションの充実等 ③広告・プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・訴求力のあるポータルサイトの充実、検索連動型広告による情報発信等 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 148, 137千円（返礼品代、サイト管理、中間業務） ・事務費 1, 863千円（広告料、郵便料等） 					
4. その他					

有害鳥獣対策事業		新規又は継続			
歳出予算科目		一般会計 3 款 1 項 4 目、6 款 3 項 2 目、7 款 1 項 3 目			
担 当 課		農林畜産課、商工観光課（観光課）			
1. 予算の状況（千円）					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
11, 194	14, 900				14, 900
2. 趣 旨					
従来からの有害鳥獣による農作物被害に加え、ツキノワグマによる人身被害発生リスクが高まっていることから、有害鳥獣対策を強化します。					
3. 概 要					
<div style="margin-bottom: 10px;"> (1) 鳥獣被害対策実施隊員の報酬の引上げ（予算科目：6 款 3 項 2 目） 大型獣用わな設置後の巡回及び大型獣の止め刺しに係る単価を引き上げます。 ・ 引上げ単価 大型獣用わな設置後の巡回：1, 500 円→2, 000 円（ +500 円） 大型獣の止め刺し ：5, 000 円→6, 000 円（+1, 000 円） ・ 事業費 報酬 4, 960 千円 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> (2) 放任果樹等伐採事業【新規】（予算科目：6 款 3 項 2 目） 人の日常生活圏にあるクマを誘引する樹木の伐採を行うことにより、クマによる被害を未然に防止するため、樹木の所有者に対し、伐採に要する費用の一部を補助します。 ・ 対象者 伐採する樹木の所有者 ・ 対象樹木 栗、クルミ、柿等クマのエサとなる実を結ぶ樹木 ※営利目的に植え付けされた樹木は対象外 ・ 対象経費 対象樹木の伐採及び処分に要する費用 ・ 補助率 1/2（上限額：90 千円） ・ 事業費 補助金 1, 500 千円 </div> <div> (3) 有害鳥獣被害防止観光施設支援事業【新規】（予算科目：7 款 1 項 3 目） クマによる被害を未然に防止し、観光客の安全確保を図るため、奥入瀬溪流及び十和田湖地域の観光事業者等に対し、安全対策に要する費用の一部を補助します。 ・ 対象業種 宿泊業、飲食業、小売業等 ・ 対象経費 自動ドアの改修、電気柵の設置等の安全対策に要する費用 </div>					

	<ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2（上限額：150千円） ・事業費 補助金 3,750千円 <p>(4) その他有害鳥獣対策事業（予算科目：3款1項4目、6款3項2目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の家栗の木伐採【新規】 98千円 ・箱わな・くくりわな設置、忌避剤散布等 2,058千円 ・鳥獣被害防止電気柵導入支援事業 2,000千円 ・有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業 351千円 ・有害鳥獣捕獲わな遠隔監視システムの活用 183千円
4. その他	



「とわだの農業力」サポート事業		新規又は継続			
		新規			
歳出予算科目	一般会計 6 款 1 項 3 目				
担 当 課	農林畜産課				
1. 予算の状況（千円）					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
0	10,000				10,000
2. 趣 旨					
意欲ある農業者の経営安定化及び持続的発展を図るため、農業機械等の導入に要する費用の一部を補助します。					
3. 概 要					
(1) 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 認定農業者及び新規就農者で、前年度の農業所得が400万円未満の者 ・対象経費 農業用機械、設備等の導入に要する経費 ・補助率 1/2（上限額：500千円） (2) 事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 10,000千円（500千円×20件） 					
4. その他					

ふるさと産品開発事業		新規又は継続			
新規					
歳出予算科目	一般会計 6款1項5目				
担 当 課	とわだ産品販売戦略課（産業振興課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,450	12,541				12,541
2. 趣 旨					
とわだ産品のブランド力向上を図るため、商品開発等に係る支援を行います。					
3. 概 要					
<p>(1) ふるさと産品開発事業</p> <p>従来の「とわだの逸品開発事業」の見直しを図り、新たに、ソフト事業を支援する「ふるさと産品開発コース」とハード整備を支援する「ふるさと産品改良コース」を設け、ふるさと納税返礼品を含めた、多様な販路に対応できる新規商品の開発や既存商品のブラッシュアップに要する費用の一部を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 市内に住所又は事業所等を有する商品開発事業者 ・補助率 ①ふるさと産品開発コース：1/2（上限額：400千円） ②ふるさと産品改良コース：2/3（上限額：1,000千円） ・事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 6,500千円（加工・販売支援事業） ・事務費 141千円（需用費、役務費） <p>(2) 十和田ふるさと応援塾事業</p> <p>総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し、外部専門家の助言・指導を受け、市、事業者及び地域住民の協働により、付加価値の高い商品開発に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 委託料 5,900千円（アドバイザリー業務） 					
4. その他					



森林整備事業		新規又は継続			
		継続			
歳出予算科目	一般会計 6 款 3 項 2 目				
担 当 課	農林畜産課				
1. 予算の状況 (千円)					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
7, 401	24, 338				24, 338
2. 趣 旨					
<p>林業経営の収益確保による経営意欲の向上のため、立木価格の下落及び物価高騰の影響を受けている林業事業者への森林事業整備に要する費用の補助について、補助率を引き上げます。</p>					
3. 概 要					
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 法律に基づく森林経営計画又は特定間伐等促進計画を策定し、計画的に森林整備事業に取り組んでいる林業経営者で、県の民有林野造林補助金の交付決定を受けた者 ・ 対象経費 県の民有林野造林補助金の対象事業費のうち、人工造林、下刈り、枝打ち等に要する費用 ・ 補助率 12% (令和 7 年度までは 7%) ※県が対象事業費の 68% (国 51%、県 17%) を補助しており、市が上乗せして補助することで、80% の補助を行います。 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金 24, 338 千円 					
4. その他					
<p>当該事業は、「森林環境譲与税」を活用します。</p>					

人材確保・定着支援事業		新規又は継続			
		継続			
歳出予算科目	一般会計 5 款 1 項 1 目				
担 当 課	商工観光課（産業振興課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
1, 500	2, 000				2, 000
2. 趣 旨					
<p>人材確保の課題に直面している事業者を支援するため、従業員の資格・免許の取得のための研修等に要する費用の補助について、対象年齢を拡大するとともに、補助金の上限額を引き上げます。</p>					
3. 概 要					
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 市内に住所及び事業所を有する個人又は市内に事業所を有する法人 ・ 対象経費 従業員が資格・免許の取得のために受講する研修等に要する費用 ・ 対象年齢 18歳以上55歳未満（令和 7 年度までは18歳以上40歳未満の従業員が対象） ・ 補助率 1/2（上限額：150千円（令和 7 年度までは100千円）） <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金 2, 000千円 					
4. その他					

企業誘致支援事業		新規又は継続				
新規						
歳出予算科目	一般会計 7 款 1 項 2 目					
担 当 課	商工観光課（産業振興課）					
1. 予算の状況（千円）						
	令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
	0	4, 620				4, 620
2. 趣 旨						
	企業誘致の知見を有する事業者を活用して、効率的かつ効果的な誘致活動を実施します。					
3. 概 要						
	<div style="margin-bottom: 20px;"> (1) 事業内容 市の特徴や他自治体と比較した優位性の分析を踏まえ、進出の可能性が高い業種等を絞り込み、企業訪問等による誘致活動を積極的に展開します。 </div> <div> (2) 事業費 ・ 委託料 4, 620 千円 </div>					
4. その他						

国立公園魅力向上事業					新規又は継続	
					新規・継続	
歳出予算科目		一般会計 7 款 1 項 3 目				
担 当 課		商工観光課（観光課）				
1. 予算の状況（千円）						
令和7年度 当初予算		令和8年度 当初予算		左 の 財 源 内 訳		
				国県支出金	地方債	その他 一般財源
1,240		32,032		12,003	2,400	17,629
2. 趣 旨						
十和田湖地区の魅力向上のため、環境省を主体とする「十和田湖1000年会議」が令和7年9月に策定した「十和田八幡平国立公園利用拠点マスタープラン」において、「特に優先・加速すべき事項」とされた施策に取り組めます。						
3. 概 要						
(1) 旧市道休屋線石畳化事業 歩いて楽しむ空間づくりの施策のうち、「主動線（十和田神社の参道を含む。）の石畳化・無電柱化」に関わる事業として、園路の石畳化に伴う実施設計を行います。 ・事業期間及び内容 令和8年度 実施設計 令和9年度～ 石畳化工事 ・工事概要 石畳延長 105m、幅員 4m ・事業費 委託料 4,877千円（実施設計）						
(2) 十和田湖地域づくり事業 くらし・なりわいの持続性向上の施策のうち、空き家・空き地等に係る地域課題解決を担う組織の自立化を支援します。 ・事業費 委託料 18,898千円（十和田湖地域づくり業務） 旅費 232千円（先進地視察）						
(3) 地域協働体制による観光除雪事業 コンテンツの磨き上げの施策のうち、冬季観光の誘客促進のための受入環境の充実に向けて、休屋北駐車場から乙女の像までの歩道除雪を実施するため、除雪機を購入し、貸出します。 ・事業費 機械器具購入費等 8,025千円（除雪機、燃料費等）						
4. その他						
当該事業は、国庫補助事業である「地域未来交付金（補助率：1/2）」及び「国立公園等整備事業費補助金（補助率：1/2）」並びに「過疎対策事業債（充当率：100%、交付税算入率：元利償還金の70%）」を活用します。 なお、(2) 十和田湖地域づくり事業については、令和7年度中に国庫補助事業に採択される可能性があることから、令和7年度補正予算にも当該事業の予算を計上しています。						

屋内遊戯施設整備事業					新規又は継続	
					新規	
歳出予算科目	一般会計　２款１項９目					
担　　当　　課	まちづくり支援課（企画調整課）、こども支援課（こども未来応援課）					
１．予算の状況（千円）						
令和７年度 当初予算	令和８年度 当初予算	左　の　財　源　内　訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
0	209, 448	104, 705	94, 200		10, 543	
２．趣　　旨						
子どもたちが天候に左右されずのびのびと遊び、子育て世代が交流できる場を街なかに提供することで、子育て支援の充実を図ります。						
３．概　　要						
(1) 事業内容 市民交流プラザ「トワール」のプレイルーム及び親子ふれあいスペースの木製遊具を撤去し、展示室を含めた新たな屋内遊戯施設として整備するとともに、子どもたちが安全・安心に利用することができるよう、施設周辺の環境整備を行います。						
(2) 事業計画 ・ 令和８年７月　契約締結 ・ 令和９年２月　整備完了 ・ 令和９年３月　リニューアルオープン						
(3) 事業費 ・ 委託料　191, 810千円（屋内遊戯施設整備・既存遊具撤去等業務） ・ 修繕料　　17, 600千円（舗装修繕） ・ 事務費　　　　38千円（事業者選定委員会委員謝礼、費用弁償）						
４．その他						
当該事業は、国庫補助事業である「地域未来交付金（補助率：1/2）」及び「一般補助施設整備等事業債（地域未来交付金事業）（充当率：90%、交付税算入率：元利償還金の30%）」を活用します。 なお、令和７年度中に国庫補助事業に採択される可能性があることから、令和７年度補正予算にも当該事業の予算を計上しています。						

保育料無償化事業		新規又は継続	
		新規	
歳出予算科目	一般会計 3 款 2 項 1 目、3 款 2 項 2 目		
担 当 課	こども支援課（こども未来応援課）		
1. 予算の状況（千円）			
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
0	63, 676	63, 676	
2. 趣 旨			
<p>子育て世帯の経済的負担を軽減するため、保護者の所得や子どもの年齢等に関わらず、全ての子どもの保育料を完全無償化します。</p>			
3. 概 要			
<p>(1) 事業内容</p> <p>保育所、認定こども園等を利用する 3 歳未満児の保育料について、これまで無償化していた第 3 子以降の保育料に加え、新たに第 1 子及び第 2 子の保育料を全額無償化します。</p> <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金 60,796千円（認定こども園分） ・扶助費 2,880千円（認可外保育施設分） ・歳入（保育料）の減 67,840千円（保育所分） <p>※認定こども園については、施設が利用者から保育料を徴収する制度となっているため、施設の減収分（60,796千円）を市が負担します。</p> <p>保育所については、市が利用者から保育料を徴収する制度となっているため、歳入（保育料）（67,840千円）が減となります。</p>			
4. その他			
<p>当該事業は、国庫補助事業である「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用します。歳入（保育料）の減についても、当該交付金を活用します。</p>			



乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）		新規又は継続	
		新規	
歳出予算科目	一般会計 3款2項2目		
担 当 課	こども支援課（こども未来応援課）		
1. 予算の状況（千円）			
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
0	3,120	2,730	390
2. 趣 旨			
<p>全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化するため、保護者の就労要件を問わず柔軟に保育所等を利用できる新たな通園制度を実施します。</p>			
3. 概 要			
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 保育所、認定こども園等に通っていない0歳6か月～満3歳未満の子ども ・実施施設 保育所、認定こども園 ・利用可能時間 1人当たり月上限10時間 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金 3,120千円 			
4. その他			
<p>当該事業は、国庫及び県補助事業である「乳児等のための支援給付交付金（負担割合：国3/4、県1/8）」を活用します。</p>			



ひとり親家庭等大学等受験料及び模擬試験受験料支援事業		新規又は継続	
		新規	
歳出予算科目	一般会計 3 款 2 項 4 目		
担 当 課	こども支援課（こども未来応援課）		
1. 予算の状況（千円）			
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
0	5, 394	4, 045	1, 349
2. 趣 旨			
<p>経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子どもの進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等受験料及び受験に向けた模擬試験受験料の一部を補助します。</p>			
3. 概 要			
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 児童扶養手当受給世帯相当又は住民税非課税世帯の高校 3 年生等（20 歳未満の者）及び中学 3 年生 ・ 補助上限額 ①大学等受験料 : 高校 3 年生等 1 人当たり年間53千円 ②模擬試験受験料: 高校 3 年生等 1 人当たり年間 8 千円 中学 3 年生 1 人当たり年間 6 千円 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金 5, 360千円 【内訳】・ 大学等受験料 4, 240千円 ・ 模擬試験受験料 1, 120千円 ・ 需用費 3千円（消耗品費、印刷製本費） ・ 役務費 31千円（通信運搬費） 			
4. その他			
<p>当該事業は、県補助事業である「ひとり親家庭等生活向上事業費補助金（補助率：3/4）」を活用します。</p>			

妊婦健康診査等交通費等助成事業		新規又は継続			
		新規・継続			
歳出予算科目	一般会計 4款1項6目				
担 当 課	こども家庭センター（すこやかこども家庭センター）				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,572	7,277	3,009			4,268
2. 趣 旨					
遠方の医療機関へ通院する妊産婦の経済的負担を軽減するため、通院及び出産に係る交通費並びに出産時の宿泊費の一部を補助します。					
3. 概 要					
(1) 事業内容					
・ 対象者		概ね30分以上（宿泊費は概ね60分以上）の移動を要する医療機関で出産する必要がある妊婦等			
・ 対象経費		妊婦健康診査、出産、産婦健康診査及び1か月児健康診査のための通院に係る交通費及び出産に係る宿泊費			
・ 補助率及び補助金額		①交通費 市旅費規程に準じて算出した交通費の8割 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> 上限：妊婦健康診査14回分、出産1回分、 産婦健康診査2回分、1か月児健康診査1回分 </div> ②宿泊費（出産のみ） 実費額（上限額：市旅費規程に準じて算出した額）から1泊当たり自己負担分2,000円を控除した額（上限：14泊分）			
・ その他		令和8年度からは新たに産婦健康診査及び1歳児健康診査のための通院に係る交通費を対象とします。			
(2) 事業費					
・ 補助金 7,277千円		【内訳】 ・妊婦健康診査分 4,850千円 ・ 出産分 1,552千円 ・ 産婦健康診査分 583千円 ・ 1か月児健康診査分 292千円			
4. その他					
当該事業は、国庫及び県補助事業である「妊産婦等に対する遠方の分娩取扱施設等への交通費等支援事業費補助金（補助率：国1/2・県1/4）」を活用します。					

5 歳児健康診査事業		新規又は継続			
		新規			
歳出予算科目	一般会計 4 款 1 項 6 目				
担 当 課	こども家庭センター（すこやかこども家庭センター）				
1. 予算の状況（千円）					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
0	2, 366	875			1, 491
2. 趣 旨					
<p>出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施体制を整備するため、満 5 歳になる全ての幼児に対し、集団方式による 5 歳児健康診査及び個別の発達相談を実施します。</p>					
3. 概 要					
<p>(1) 事業内容</p> <p>①集団健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 満 5 歳になる幼児 ・実施回数 年16回 ・診査項目 身体発育状況、栄養状態、精神発達の状況、言語障がいの有無、その他育児上問題となる項目 <p>②個別発達相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 集団健康診査において発達に関する事後指導が必要と判断された幼児 ・内容 <ul style="list-style-type: none"> ・就園先の保育所等や保護者と子どもの発達や発達を促す関わりについて共通認識を持つための育児支援 ・医療、福祉等の関係機関との連携に係る支援 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 2, 037千円（医師、保健師等謝礼） ・需用費 156千円（消耗品費、印刷製本費） ・役務費 98千円（通信運搬費） ・委託料 75千円（精密健康診査業務） 					
4. その他					
<p>当該事業は、国庫補助事業である「「1 か月児」及び「5 歳児」健康診査支援事業費補助金（補助率：1/2）」を活用します。</p>					

不妊治療応援事業		新規又は継続			
		新規			
歳出予算科目	一般会計 4款1項6目				
担 当 課	こども家庭センター（すこやかこども家庭センター）				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
0	5,665	576			5,089
2. 趣 旨					
不妊を心配する夫婦や子どもを望む夫婦を支援するため、不妊検査費用及び不育症検査費用並びに不妊治療に係る交通費の一部を補助します。					
3. 概 要					
<p>(1) 不妊検査費用助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 不妊を心配する夫婦や子どもを望む夫婦を支援するため、不妊検査に要する費用の一部を補助します。 ・対象者 次の要件を満たす夫婦 <ul style="list-style-type: none"> ・検査開始日から申請の日までの間、夫婦のいずれかが継続して本市に住所を有していること ・検査開始日における妻の年齢が43歳未満であること ・対象経費 医師が必要と認めた検査に要する費用 ・補助上限額 50千円 ・事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 2,500千円（50千円×50組） ・事務費 19千円（需用費、役務費） <p>(2) 不妊治療交通費助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 不妊治療（生殖補助医療）のために市外の医療機関（青森県内）に通院する夫婦の経済的負担を軽減するため、交通費の一部を補助します。 ・対象者 次の要件を満たす夫婦 <ul style="list-style-type: none"> ・治療開始日から申請の日までの間、夫婦のいずれかが継続して本市に住所を有していること ・治療開始日における妻の年齢が43歳未満であること ・補助率 市の旅費規程に準じて算出した交通費の8割（上限：60回） 					

	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費 ・補助金 2,115千円 ・事務費 16千円（需用費、役務費） <p>(3) 不育症検査費用助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 不育に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、不育症検査に要する費用の一部を補助します。 ・対象者 次の要件を満たす夫婦 <ul style="list-style-type: none"> ・検査開始日から申請の日までの間、夫婦のいずれかが継続して本市に住所を有していること ・検査開始日における妻の年齢が43歳未満であること ・対象経費 医師が不育症の診断のために必要と認めた検査に要する費用 ・補助上限額 50千円 ・事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 1,000千円（50千円×20組） ・事務費 15千円（需用費、役務費）
4. その他	
	<p>当該事業のうち、(2) 不妊治療交通費助成事業については、国庫及び県補助事業である「妊産婦等に対する遠方の分娩取扱施設等への交通費等支援事業費補助金（補助率：国1/2・県1/4）」を活用します。</p>

はじめての絵本プレゼント事業		新規又は継続					
		新規					
歳出予算科目	一般会計 4款1項6目						
担 当 課	こども家庭センター（すこやかこども家庭センター）						
1. 予算の状況（千円）							
	令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳				
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">国県支出金</td> <td style="width: 25%;">地方債</td> <td style="width: 25%;">その他</td> <td style="width: 25%;">一般財源</td> </tr> </table>	国県支出金	地方債	その他	一般財源
国県支出金	地方債	その他	一般財源				
	0	355	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; height: 30px;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%; text-align: center;">355</td> </tr> </table>				355
			355				
2. 趣 旨							
<p>絵本を通して親子の絆を深めるため、本市に生まれた全ての乳児に絵本をプレゼントします。</p>							
3. 概 要							
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 令和8年4月1日以降に本市に生まれた全ての乳児及びその保護者 ・配布方法 2～3種類の絵本の中から事前に保護者に1冊を選んでもらい、乳児家庭全戸訪問時にプレゼント ・その他 絵本の読み聞かせの大切さ、方法等について動画や子育てアプリ「母子モ」を活用して情報提供 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 355千円（絵本、印刷製本費） 							
4. その他							

学校給食アレルギー対応事業		新規又は継続	
新規			
歳出予算科目	一般会計 10款 1項 2目		
担 当 課	教育総務課		
1. 予算の状況（千円）			
	令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳
			<div style="width: 25%;">国県支出金</div> <div style="width: 25%;">地方債</div> <div style="width: 25%;">その他</div> <div style="width: 25%;">一般財源</div>

小中学校フッ化物洗口事業		新規又は継続			
		新規			
歳出予算科目	一般会計 10款 1 項 2 目				
担 当 課	教育総務課、指導課				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
0	3,208				3,208
2. 趣 旨					
<p>子どもの虫歯予防効果を高めるため、市立小中学校の児童・生徒を対象に、週1回フッ化物洗口を実施します。</p>					
3. 概 要					
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 市立小中学校の保護者の同意を得た児童・生徒 ・実施方法 薬剤や物品を各学校に分配し、学級担任の指導の下、洗口液で1分間のうがいを行います。 ・開始時期 令和8年10月予定 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 3,208千円（消耗品費） 					
4. その他					



中学校特別支援教室冷房設備設置事業		新規又は継続	
		新規	
歳出予算科目	一般会計 10款3項1目		
担 当 課	教育総務課		
1. 予算の状況 (千円)			
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
0	42,853		32,100
		5,000	5,753
2. 趣 旨			
生徒の教育環境の改善や熱中症等の体調不良を防止するため、中学校に新たに設けられた特別支援教室に冷房設備を設置します。			
3. 概 要			
(1) 事業内容 特別支援学級の増加に伴い、多目的教室等を活用し新たに特別支援教室として利用している教室に冷房設備を設置します。 ・設置校 三本木中学校、甲東中学校、十和田中学校、東中学校			
(2) 事業費 ・工事請負費 35,000千円 ・委託料 7,853千円 (実施設計)			
4. その他			
当該事業は、「学校教育整備事業債(地方単独事業のうち義務教育施設の大規模改造事業)(充当率:75%、交付税算入率:元利償還金の37.5%)」及び「公共施設整備基金」を活用します。			

基本目標 3. すべての市民が健やかに暮らせるまち



医療的ケア児在宅レスパイト事業		新規又は継続	
		新規	
歳出予算科目	一般会計 3 款 1 項 2 目		
担 当 課	生活福祉課		
1. 予算の状況（千円）			
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
0	872	436	436
2. 趣 旨			
在宅の医療的ケア児の家族等のレスパイト（休息）の確保及び介護負担の軽減を図るため、訪問看護サービスを提供します。			
3. 概 要			
(1) 事業内容			
・対象者	次の要件を満たす医療的ケア児の家族		
	・在宅で同居の家族等により看護や介護を受けて生活している者		
	・医師の訪問看護指示書により在宅で医療的ケアを受けている者		
	・医療保険制度の訪問看護により医療的ケアを受けている者		
・内容	医療保険の適用を超える自宅での訪問看護サービス又は医療保険が適用されない自宅以外での訪問看護サービス		
・利用料金	30分当たり4,400円		
・利用者負担	利用料金の1割		
・利用可能時間	1人当たり年間22時間まで		
(2) 事業費			
・扶助費	872千円		
4. その他			
当該事業は、国庫補助事業である「児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金（補助率：1/2）」を活用します。			

加齢性難聴者補聴器購入費助成事業		新規又は継続			
		新規			
歳出予算科目	一般会計 3 款 1 項 3 目				
担 当 課	高齢介護課（いきいき高齢介護課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
0	4,560			4,560	
2. 趣 旨					
<p>加齢により聴力が低下し他者とのコミュニケーションが取りづらい高齢者に対し、補聴器の使用により閉じこもりを防ぎ、積極的な社会参加を促すとともに、認知症予防の一助とするため、補聴器の購入に要する費用の一部を補助します。</p>					
3. 概 要					
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 次の要件を満たす65歳以上の者 <ul style="list-style-type: none"> ・両耳の聴力レベルが30デシベル以上70デシベル未満で、身体障害者手帳（聴覚障害）の対象とならない者 ・補聴器相談医より補聴器の装用が必要であると診断されている者 ・対象経費 補聴器本体 1 台分の購入に要する費用 ・補助上限額 30千円 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 4,500千円（30千円×150人） ・事務費 60千円（需用費、役務費） 					
4. その他					
<p>当該事業は、「地域福祉基金」を活用します。</p>					

人間ドック等自己負担金無償化事業		新規又は継続			
		新規			
歳出予算科目	国民健康保険事業特別会計 4款2項1目				
担 当 課	国保年金課				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
0	17,670				17,670
2. 趣 旨					
生活習慣病の予防、がんや脳卒中等の病気の早期発見・早期治療を図るため、国民健康保険被保険者の人間ドック及び脳ドックに要する費用を無償化します。					
3. 概 要					
(1) 事業内容 ・対象者 国民健康保険被保険者 (2) 事業費 ・委託料 17,670千円 【内訳】・人間ドック 12,540千円（700人） ・脳ドック 5,130千円（270人）					
4. その他					

脳機能デジタルチェック事業		新規又は継続	
		新規	
歳出予算科目	介護保険事業特別会計 3款3項3目		
担 当 課	高齢介護課（いきいき高齢介護課）		
1. 予算の状況（千円）			
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
0	55	32	23
2. 趣 旨			
認知症の早期発見・早期治療を図るため、脳の健康度をチェックし、専門医への受診やもの忘れ相談へ繋がります。			
3. 概 要			
<div style="margin-bottom: 20px;"> (1) 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 市広報等で募集した65歳から74歳までの者100人 ・ 実施方法 市民がタブレット、スマートフォン等からQRコードを読み取り、ゲーム感覚で脳の健康度をチェックします。その結果を踏まえ、脳機能の低下が見られる方に対して、専門医の受診又は市が月1回実施している「もの忘れ相談」の勧奨を行います。 </div> <div> (2) 事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料及び賃借料 55千円（ライセンス利用料） </div>			
4. その他			
当該事業は、国庫及び県補助事業である「地域支援事業交付金（補助率：国38.5%、県19.25%）」を活用します。			

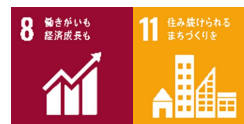
徘徊高齢者等支援事業		新規又は継続			
		新規・継続			
歳出予算科目	介護保険事業特別会計 3款3項4目				
担 当 課	高齢介護課（いきいき高齢介護課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
224	983	568			415
2. 趣 旨					
認知症等により徘徊するおそれのある高齢者等について、早期発見・早期保護のための体制強化を図ります。					
3. 概 要					
(1) 事業内容 ①事前登録 徘徊のおそれのある概ね65歳以上の高齢者及び65歳未満の若年性認知症等の者の情報を市の台帳に登録し、あらかじめ警察へ情報を提供することで、行方不明時の捜索及び保護時の家族への連絡が円滑に行われます。 ②事前登録者への配布物 ・登録番号及び十和田警察署の電話番号が記載された「みまもりキーホルダー」等 ・「どこシル伝言板®」QRコードシール【新規】 ※衣服に専用のQRコードシールを貼り、発見者がQRコードを読み取ることで、自動で家族及び市に通知され、警察等を介さずに家族と伝言板上で直接やり取りすることで高齢者等を迅速に保護することができます。 ③情報発信 事前登録されている方の行方不明届出がされた際に、市LINE公式アカウントで情報を配信し、捜索及び保護の協力を呼びかけます。 (2) 事業費 ・需用費 900千円（消耗品費、印刷製本費） ・役務費 83千円（通信運搬費、手数料）					
4. その他					
当該事業は、国庫及び県補助事業である「地域支援事業交付金（補助率：国38.5%、県19.25%）」を活用します。					

伝統芸能PR動画制作事業					新規又は継続	
新規						
歳出予算科目	一般会計 10款5項1目					
担 当 課	スポーツ・生涯学習課					
1. 予算の状況（千円）						
	令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
	0	374				374
2. 趣 旨						
本市の伝統芸能の継承及び保存を図るため、伝統芸能保存会のPR動画を制作し、伝統芸能の魅力や活動を広く発信します。						
3. 概 要						
<div style="margin-bottom: 20px;"> (1) 事業内容 市内の伝統芸能保存会が参加する地域の例祭、練習風景等を撮影し、インバウンド観光客を含め、あらゆる年代の方々に伝統芸能の魅力が伝わる動画を制作し、市YouTube公式チャンネル等を活用した情報発信を行います。 </div> <div> (2) 事業費 ・委託料 374千円（PR動画制作業務） </div>						
4. その他						

市民文化センター開館40周年記念事業		新規又は継続	
		新規	
歳出予算科目	一般会計 10款5項4目、10款5項6目		
担 当 課	スポーツ・生涯学習課		
1. 予算の状況（千円）			
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
0	4,413		3,000
			1,413
2. 趣 旨			
市民文化センターの開館40周年を記念し、各種事業を実施します。			
3. 概 要			
<p>(1) NHKのど自慢</p> <p>「NHKのど自慢」の公開生放送を実施します。観覧者及び出場者の募集、当日の運営補助等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 令和9年3月7日（日）（前日6日（土）は予選会を実施） ・事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 163千円（舞台照明音響設備操作等業務） ・需用費 121千円（印刷製本費） ・役務費 11千円（通信運搬費） <p>(2) ファミリーコンサート（市民カレッジ共催）</p> <p>子どもから大人まで楽しめるファミリーコンサートを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 未定 ・事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 3,705千円（出演者謝礼等） ・委託料 286千円（舞台照明音響設備操作等業務） ・需用費 82千円（印刷製本費） ・役務費 45千円（通信運搬費） 			
4. その他			
当該事業は、「文化基金」を活用します。			

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ推進事業					新規又は継続	
					継続	
歳出予算科目	一般会計 10款6項1目					
担 当 課	国スポ・障スポ大会推進課					
1. 予算の状況（千円）						
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他		一般財源
41,344	331,068	144,143		50,000		136,925
2. 趣 旨						
第80回国民スポーツ大会及び第25回全国障害者スポーツ大会の開催に向け、本市を訪れる全ての方々を温かくお迎えするとともに、市民が一丸となって大会を盛り上げ、本市の魅力を発信します。						
3. 概 要						
(1) 事業内容						
「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ十和田市実行委員会」に対し、負担金を拠出します。						
①大会開催に向けた機運醸成及び大会当日のおもてなし						
ア 市民、企業、団体、行政など多様な主体の協力						
・大会運営のサポートやボランティア活動への参加促進						
・競技会場での観戦や応援の促進						
・炬火イベントの開催						
・企業協賛の呼び掛け						
イ 心のこもった温かいおもてなし						
・花いっぱい運動の実施（プランター等による花のおもてなし）						
・応援のぼり旗等による応援						
・おもてなし料理のふるまい						
ウ スポーツに親しむ契機となる環境づくり						
・デモンストレーションスポーツへの参加促進						
・アスリートを招いてのスポーツ教室及び講演会の開催						
エ 市の多彩な魅力を全国に発信						
・市の魅力や観光情報等の発信						
オ 環境に配慮した活動						
・競技会場周辺等の清掃美化活動の実施						
・各競技会場でのごみの分別の徹底						

	<p>②各競技の日程及び会場</p> <p>ア 第80回国民スポーツ大会</p> <p>【正式競技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相撲競技 9月11日（金）～13日（日） 相撲場 ・サッカー競技 10月10日（土）～14日（水） 高森山総合運動公園 ・バスケットボール競技 10月15日（木）～19日（月） 総合体育センター <p>【公開競技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲートボール競技 8月29日（土）～30日（日） 若葉球技場 ・バウンドテニス競技 10月3日（土）～4日（日） 総合体育センター <p>【デモンストラレーションスポーツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パークゴルフ 7月4日（土） 八甲田パノラマパークゴルフ場 ・Let's Enjoyバウンドテニス 7月5日（日） 総合体育センター <p>イ 第25回全国障害者スポーツ大会</p> <p>【正式競技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール競技（身体障がいの部） 10月24日（土）～25日（日） 総合体育センター <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金 331,068千円 (経費344,813千円－繰越金3,300千円－共催市負担金等10,445千円) <p>【経費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務費 1,324千円（総会開催経費等） ・開催推進費 26,007千円 (炬火イベント開催経費、パンフレット作成等広報啓 発費、歓迎装飾費、おもてなし経費等) ・競技運営費 317,482千円 (輸送管理等業務委託、各競技会場設営等業務委託等)
4. その他	<p>当該事業は、県補助事業である「青の煌めきあおもり国スポーツ会場地市町村運営交付金（補助率：2/3）」及び「地域振興基金」を活用します。</p>



移住・定住事業					新規又は継続	
					新規・継続	
歳出予算科目		一般会計　２款１項４目				
担　　当　　課		政策財政課（シティプロモーション課）				
１．予算の状況（千円）						
令和７年度 当初予算	令和８年度 当初予算	左　の　財　源　内　訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
129,697	147,880	16,300		72,779	58,801	
２．趣　　旨						
移住・定住人口の拡大に向け、住宅取得等への支援、移住者と地域住民との交流会、ウェブ広告等による移住・定住情報の発信等を実施します。						
３．概　　要						
(1)　住宅取得費用の補助						
若年世帯（39歳以下の世帯）又は子育て世帯に対し、住宅取得に要する費用の一部を補助します。						
・ 補助率　　1/2（上限額：新築1,000千円、中古500千円）						
・ 事業費　　補助金　100,000千円						
・ その他　　定住施策として、市内の世帯も対象とします。						
(2)　地方就職学生支援金						
東京圏の大学を卒業し、又は大学院を修了し、本市への移住を伴う県内就職をした者に対し、本市への移転に係る費用を補助します。						
・ 補助率　　10/10（上限額：108千円）						
・ 事業費　　補助金　1,080千円						
(3)　移住支援金						
東京圏から転入し、県公式就職情報サイトに掲載されている求人に就業した者等に対し、支援金を給付します。						
・ 支援金額　１世帯1,000千円（単身の場合は600千円）、子ども１人につき1,000千円加算						
・ 事業費　　補助金　8,400千円						

	<p>(4) 医療・福祉職子育て世帯移住支援金</p> <p>県外から転入した子育て世帯で、医療・福祉職に就職した者等に対し、支援金を給付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援金額 1 世帯1,000千円、子ども 1 人につき1,000千円加算、ひとり親世帯1,000千円加算 ・ 事業費 補助金 13,000千円 <p>(5) その他移住・定住事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住者交流会の実施 522千円 ・ ウェブサイト、SNS等の広告による移住者向けの情報発信 1,769千円 ・ 移住フェアへの参加（首都圏） 121千円 ・ 移住お試し住宅 1,525千円 ・ 奨学金返還支援事業 21,463千円
4. その他	<p>当該事業は、県補助事業である「移住支援事業費補助金（補助率：3/4）」、「医療・福祉職子育て世帯移住支援事業費補助金（補助率：3/4）」及び「地域振興基金」を活用します。</p>



結婚・婚活支援事業		新規又は継続			
		継続			
歳出予算科目	一般会計 2 款 1 項 4 目				
担 当 課	政策財政課（シティプロモーション課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19, 421	16, 003	4, 895			11, 108
2. 趣 旨					
結婚を希望する独身男女の出会いと結婚を応援するため、関係機関と連携した結婚支援及び新婚世帯の経済的負担の軽減に取り組みます。					
3. 概 要					
(1) マッチングシステム利用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 婚姻数の増加を図るため、あおもり出会いサポートセンターが運営するマッチングシステム「A I であう」の登録料の一部を補助します。 ・補助率 1/2（上限額：5 千円） ・事業費 補助金 100 千円 (2) 婚活イベント合同開催事業 <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 定住自立圏構成市町村と連携した婚活イベントを開催するため、定住自立圏移住・結婚支援推進協議会に対し、負担金を拠出します。 ・事業費 負担金 228 千円 (3) 結婚新生活支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 新婚世帯の婚姻に伴う費用の一部を補助します。 ・対象者 夫婦共に婚姻日の年齢が39歳以下かつ年間所得が5, 000 千円未満の世帯 ・対象経費 住宅取得又は住宅賃貸、引っ越し、リフォームに係る費用 ・補助金額 夫婦いずれも29歳以下の世帯：上限額600 千円 上記以外の世帯：上限額300 千円 ・事業費 補助金 6, 300 千円 					

	<p>(4) ウェディングメモリアル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 新婚世帯の経済的負担の軽減と地域経済の活性化を図るため、結婚式等に要する費用の一部を補助します。 ・対象者 夫婦共に婚姻日の年齢が39歳以下の世帯 ・対象経費 市内事業者を活用した結婚式、フォトウェディングに係る費用 ・補助率 2/3（上限額：300千円） ・事業費 補助金 8,400千円 <p>(5) その他結婚・婚活支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マッチングシステム登録相談会 委託料 404千円 ・ウェブサイト、SNS等の広告による情報発信 委託料 571千円
4. その他	<p>当該事業は、県補助事業である「子どもを産み育てやすい環境づくり強化事業費補助金（補助率：3/4、2/3、1/2）」を活用します。</p>



日本語教室事業		新規又は継続			
		新規			
歳出予算科目	一般会計 2 款 1 項 4 目				
担 当 課	まちづくり支援課（企画調整課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
0	135	66			69
2. 趣 旨					
外国人労働者等が地域社会の一員として安心して生活でき、活躍できるまちづくりを推進するため、交流型の日本語教室を開催し、日本語学習及び地域社会との交流の機会を提供します。					
3. 概 要					
(1) 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容 テキスト等を活用した日本語学習、実践・体験型の教室 ・ 実施回数 3 回 (2) 事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 106千円（講師等謝礼） ・ 旅費 17千円（費用弁償） ・ 需用費 12千円（消耗品費、印刷製本費） 					
4. その他					
当該事業は、県補助事業である「外国人受入環境整備事業費補助金（補助率：1/2）」を活用します。					

春・夏・秋まつり運営事業		新規又は継続			
継続					
歳出予算科目	一般会計 7款1項3目				
担 当 課	商工観光課（観光課）				
1. 予算の状況（千円）					
	令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳		
			国県支出金	地方債	その他
	12,950	18,050			5,000
					13,050
2. 趣 旨					
<p>市、十和田商工会議所、一般社団法人十和田奥入瀬観光機構が主催する春・夏・秋まつりについて、事務局を担う十和田商工会議所に対し、負担金を拠出します。</p>					
3. 概 要					
<p>(1) 山車製作奨励事業費</p> <p>秋まつりに係る負担金のうち、参加団体に対する山車製作費補助の補助率及び上限額を引き上げるとともに、秋まつり期間中に交通規制員として従事した場合、補助金を加算します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助率 2/3（上限額：400千円） （令和7年度までは補助率：1/3（上限額：200千円）） ※山車製作及び運行を合同で行う場合は、上限額を町内会の数に応じて引き上げます。 ・ 加算 上限額：100千円 ・ 事業費 負担金 7,700千円 <p>(2) まつり運営事業費</p> <p>春・夏・秋まつりのイベント全体の運営に要する費用を負担します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 負担金 10,350千円 					
4. その他					
<p>当該事業は、公益財団法人青森県市町村振興協会の「都市観光振興特別事業助成金」を活用します。</p>					

消防団員準中型自動車免許取得費助成事業		新規又は継続	
		継続	
歳出予算科目	一般会計 9 款 1 項 1 目		
担 当 課	総務課（防災安全課）		
1. 予算の状況（千円）			
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
900	566		566
2. 趣 旨			
消防団員の確保及び消防活動の円滑な遂行を維持するため、準中型自動車免許の取得に要する費用を補助します。			
3. 概 要			
<div style="margin-bottom: 10px;"> (1) 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 普通自動車免許を有し、準中型自動車免許を取得後、5 年以上在団を継続する消防団員 ・ 対象経費 免許を取得するために通う教習所において、卒業までに要する費用及び免許取得に係る手数料 ※A T 限定免許の限定解除に係る費用は自己負担とする。 ・ 補助率 10/10 </div> <div> (2) 事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金 566 千円（188,550 円 × 3 人） </div>			
4. その他			

消防団施設整備等事業					新規又は継続	
					継続	
歳出予算科目	一般会計　9款1項1目					
担　　当　　課	総務課（防災安全課）					
1．予算の状況（千円）						
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左　の　財　源　内　訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
82,833	48,382	777	4,900	39,810	2,895	
2．趣　　旨						
消防団活動の充実・強化を図るため、老朽化の著しい消防屯所の改築を実施するとともに、消防・防災活動に使用する備品及び消防団車両を更新・配備します。						
3．概　　要						
(1) 消防屯所						
・法量消防屯所　工事請負費　　39,295千円（改築工事）						

基本目標 6. ゆとりと潤いあふれる暮らしを実感できる
まち



公共施設等照明LED化事業		新規又は継続			
		新規・継続			
歳出予算科目	一般会計 2款1項7目、2款1項8目、3款1項4目、7款1項3目、7款1項4目、8款3項2目、10款2項1目、10款6項2目				
担 当 課	まちづくり支援課（企画調整課）、商工観光課（観光課）、土木課（都市整備課）、都市整備建築課（都市整備課）、教育総務課、スポーツ・生涯学習課				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
61,853	419,004		395,400		23,604
2. 趣 旨					
ゼロカーボンシティの実現に向けて、「十和田市地球温暖化対策実行計画区域施策編」に基づき、公共施設等の照明のLED化を進めます。					
3. 概 要					
・対象施設等及び予算額					
予算科目	対象施設名等				予算額（千円）
2款1項7目	南コミュニティセンター				14,740
2款1項8目	道路照明灯（550基）				177,100
3款1項4目	市民の家				2,529
7款1項3目	奥入瀬溪流温泉スキー場ゲレンデハウス等				17,685
	宇樽部キャンプ場				3,336
	石ヶ戸休憩所				2,935
7款1項4目	奥入瀬ろまんパーク味楽工房				7,577
8款3項2目	公園施設等照明灯				6,963
10款2項1目	三本木小学校、南小学校				184,456
10款6項2目	B＆G海洋センター				1,683
4. その他					
当該事業は、「緊急自然災害防止対策事業債（充当率：100%、交付税算入率：元利償還金の70%）」、「脱炭素化推進事業債（充当率：90%、交付税算入率：元利償還金の30～50%）」及び「過疎対策事業債（充当率：100%、交付税算入率：元利償還金の70%）」を活用します。					



資源再生利用事業		新規又は継続			
		新規・継続			
歳出予算科目	一般会計 4款2項2目				
担 当 課	まちづくり支援課（くらし環境課）				
1. 予算の状況（千円）					
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 の 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,797	8,031			4,207	3,824
2. 趣 旨					
<p>リサイクル率の向上のため、団体等が回収した資源ごみの重量に応じて、奨励金を交付します。また、「十和田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」に基づき、ごみ減量及びリサイクル推進事業を実施します。</p>					
3. 概 要					
<p>(1) 資源集団回収事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付団体 資源回収団体として登録した町内会、子ども会等の団体 ・対象物 金属類、びん類、紙類、繊維類 ・奨励金額 1kg当たり5円 ・事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 2,000千円（資源集団回収事業奨励金） ・役務費 33千円（郵便料） <p>(2) 生ごみ減量事業</p> <p>①家庭系生ごみの回収事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 家庭系生ごみのバイオガス発電施設（B-GET）を活用した資源化を推進します。 ・事業費 1,485千円（委託料、自動車借上料等） <p>②生ごみ処理機等購入支援事業【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 生ごみを堆肥化・乾燥化できる生ごみ処理機等の購入に要する費用の一部を補助します。 ・補助率 1/2（上限額：20千円） ・事業費 補助金 800千円 <p>③その他家庭系生ごみ減量事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動式生ごみ処理機の貸出 73千円（交換用フィルター等） <p>④公共施設生ごみ回収事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 中央病院等の公共施設から排出される生ごみについて、バイオガス発電施設（B-GET）で処理し、生ごみの有効活用を図ります。 					

	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費 ・委託料 731千円 ・自動車借上料 2,574千円 <p>(3) その他のごみ減量事業</p> <p>①紙ごみリサイクル推進事業【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 シュレッダー搭載車を事業所へ手配し、実際に機密文書等の紙ごみの再資源化の効果を体験してもらうことで、紙ごみの再資源化の普及啓発を図ります。 ・事業費 ・需用費 20千円（印刷製本費） ・役務費 187千円（郵便料、手数料） <p>②子ども服おさがり交換会の実施等 128千円（印刷製本費、備品購入費）</p>
4. その他	
	<p>当該事業は、「地域振興基金」を活用します。</p>



公共交通対策事業					新規又は継続	
					継続	
歳出予算科目		一般会計 2 款 1 項 4 目				
担 当 課		都市整備建築課（くらし環境課）				
1. 予算の状況（千円）						
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
169, 830	163, 777	49, 000		2, 000	112, 777	
2. 趣 旨						
まちなか交通広場を拠点として、地域における公共交通の確保及び利便性・効率性の向上を図ります。						
3. 概 要						
(1) まちなか交通広場維持管理 交通ネットワークの充実に向け、まちなか交通広場の維持・管理を行います。 ・ 事業費 ・ 委託料 6, 297 千円（施設管理等業務） ・ 施設借上料 3, 000 千円 ・ 事務費 2, 056 千円（需用費、役務費）						
(2) 市街地循環バス等の運行 市街地での回遊性の向上、郊外部と市街地間のアクセス向上のため、市街地循環バス、西地区シャトルバス及び東地区シャトルバスを運行します。 ・ 便数等 ①市街地循環バス 16便運行（4 ルート×4 便 毎日運行） ②西地区シャトルバス 6 便運行（3 往復 毎日運行） ③東地区シャトルバス 8 便運行（4 往復 週 3 日運行） ・ 事業費 ・ 委託料 87, 757 千円（市街地循環バス等運行業務等） ・ 事務費 5, 257 千円（需用費、役務費等）						
(3) 予約制乗合タクシーの運行 市内 4 地区から中心市街地まで、登録者の予約に応じて乗合タクシーを運行するため、十和田市地域公共交通会議へ負担金を拠出します。 ・ 運行地区 大下内・八斗沢地区、深持地区、切田地区、藤坂・伝法寺地区 ・ 便数 1 日 6 便 週 5 日平日のみ運行 ・ 事業費 負担金 13, 512 千円						

	<p>(4) デマンド交通市民力支援事業</p> <p>公共交通空白地帯における交通手段を確保するため、旧十和田湖町地域において、有償運送事業を実施するNPO法人に対し、運行に要する費用の一部を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体 特定非営利活動法人十和田奥入瀬郷づくり大学 ・対象経費 人件費、燃料費、修繕料、保険料その他運行のために必要な経費 ・補助金額 上記対象経費から事業者が負担すべき分を控除した額 ・事業費 補助金 2,970千円 報償費 48千円（空白地有償運送運営協議会委員謝礼） <p>(5) 生活交通路線維持対策</p> <p>地域の路線バス維持のため、路線バス運行事業者に対し、運行欠損額の費用の一部を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 補助金 42,880千円
4. その他	<p>当該事業は、県補助事業である「電源立地地域対策交付金」及び「地域振興基金」を活用します。</p>

道路整備事業					新規又は継続	
					継続	
歳出予算科目	一般会計　８款２項２目、８款２項３目、８款２項４目					
担　　当　　課	土木課（都市整備課）					
１．予算の状況（千円）						
令和７年度 当初予算	令和８年度 当初予算	左　の　財　源　内　訳				
		国県支出金	地方債	その他		一般財源
1, 509, 723	1, 297, 341	147, 441	178, 600			971, 300
２．趣　旨						
道路利用者や車両の安全を確保するため、市街地及び地域の生活基盤である道路・橋梁を整備します。						
３．概　要						
(1) 市道管理事業						
・事業内容　維持補修　26路線						
・事業費						
・工事請負費　385, 500千円（維持工事）						
・委託料　9, 500千円（調査測量業務）						
(2) 道路改良事業						
・事業内容　実施路線　36路線						
・事業費						
・工事請負費　518, 500千円（改良工事）						
・委託料　87, 000千円（測量、登記測量等）						
・公有財産購入費　4, 500千円（用地購入費）						
・補償、補填及び賠償金　24, 000千円（物件移転等補償費）						
・事務費　1, 841千円（需用費、役務費等）						
(3) 道路橋梁補助事業（国庫補助制度を活用）						
・事業内容　実施事業数　道路３事業、橋梁５事業、道路空洞化調査、道路附属物・橋梁点検						
・事業費						
・工事請負費　208, 500千円（改良工事）						
・委託料　58, 000千円（調査測量設計業務等）						

	<p>(4) 子育て支援施策関連路線（交通安全事業等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三本木小学校通学路 保育所通り線（歩道、車道整備） ・ 南小学校通学路 南小学校通り2号線（歩道、車道整備） ・ 東小学校通学路 前谷地里の沢線（歩道、車道整備）
4. その他	<p>当該事業は、国庫補助事業である「社会資本整備総合交付金（補助率：51.0%）」、「道路メンテナンス事業補助金（補助率：56.1%）」及び「道路交通安全施設等整備事業補助金（補助率：56.1%）」並びに「公共事業等債（充当率：90%、交付税算入率：20%）」、「緊急自然災害防止対策事業債（充当率100%、交付税算入率：元利償還金の70%）」及び「過疎対策事業債（充当率：100%、交付税算入率：元利償還金の70%）」を活用します。</p>

シティプロモーション事業					新規又は継続	
					新規・継続	
歳出予算科目	一般会計　２款１項４目、２款１項６目、６款１項５目					
担　　当　　課	政策財政課、情報政策課、とわだ産品販売戦略課（シティプロモーション課）					
１．予算の状況（千円）						
令和７年度 当初予算	令和８年度 当初予算	左　の　財　源　内　訳				
		国県支出金	地方債	その他		一般財源
8,973	9,450					9,450
２．趣　　旨						
市民の誇りや愛着を醸成するため、ＳＮＳ等を活用した情報発信に積極的に取り組み、市の魅力を市内外に効果的に伝え、関係人口の創出を図ります。						
３．概　　要						
(1)　市民向け情報発信事業【新規】（予算科目：２款１項４目） 市の魅力等に係るウェブ・ＳＮＳ広告を市民向けに発信し、シビックプライドの醸成及びウェルビーイングの向上を図ります。 ・事業費　委託料　　　　2,365千円						
(2)　移住コンシェルジュ事業（予算科目：２款１項４目） 地域おこし協力隊「移住コンシェルジュ」による移住促進に向けたＰＲに取り組めます。 ・事業費　報酬等　　　　5,780千円						
(3)　十和田奥入瀬観光大使活用事業（予算科目：６款１項５目） 十和田奥入瀬観光大使である「りんごちゃん」によるとわだ産品を含めた市のＰＲに取り組めます。 ・事業費　・報償費　　1,000千円（謝礼） ・旅費　　　　　116千円（費用弁償） ・需用費　　　　50千円（消耗品費）						
(4)　動画撮影用機材等の整備（予算科目：２款１項６目） ・事業費　・備品購入費　110千円（小型カメラ及び照明器具） ・使用料　　　　　29千円（動画編集ソフト利用料）						
４．その他						

市LINE公式アカウント活用事業		新規又は継続	
新規・継続			
歳出予算科目	一般会計 2款1項6目		
担 当 課	情報政策課		
1. 予算の状況（千円）			
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
2,706	3,782		1,611
			2,171
2. 趣 旨			
LINEを活用した「持ち運べる市役所」の機能を強化し、行政サービスの向上、窓口混雑の解消を図ります。			
3. 概 要			
<div style="margin-bottom: 10px;"> (1) 事業内容 LINEを利用して保育所の入所、児童手当、妊産婦の各種給付金の申請等の手続きをオンラインで行うことができるようにするため、電子申請機能及び公的個人認証サービス機能を追加します。 また、多くの市民がLINEを利用してデジタルサービスの利便性を享受できるよう、ポスターやリーフレットを作成・配布し、登録者の増加とサービス利用促進を目的とした広報活動を行います。 </div> <div> (2) 事業費 ・システム利用料 3,429千円 ・需用費 353千円（消耗品費、印刷製本費） </div>			
4. その他			
当該事業は、「地域振興基金」を活用します。			

元気な十和田市づくり市民活動支援事業		新規又は継続	
継続			
歳出予算科目	一般会計 2 款 1 項 7 目		
担 当 課	まちづくり支援課（企画調整課）		
1. 予算の状況（千円）			
令和 7 年度 当初予算	令和 8 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
4, 450	4, 450		4, 450
2. 趣 旨			
市民と行政との協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体等が実施する活動に要する費用の一部を補助します。			
3. 概 要			
<div style="margin-bottom: 10px;"> (1) 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 ボランティア団体、特定非営利活動法人等の市民活動団体、町内会、子ども会、PTA等の地域コミュニティ活動団体 ・ 対象経費 地域課題を解決するため、地域資源を活かした活動等、地域の支え合い及び魅力ある地域づくりに取り組む事業に要する経費（令和 7 年度以前に交付決定を受けた者で、継続して実施するものに限る。） ・ 補助上限額 500 千円（300 千円まで10/10、300 千円を超える分は8/10、同一事業への補助上限 3 回） </div> <div> (2) 事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金 4, 000 千円 ・ 事務費 450 千円（需用費、役務費） </div>			
4. その他			
令和 8 年度は、令和 7 年度以前に交付決定を受けた事業の継続分のみを対象とし、新規の募集を行わないこととします。			

令和8年度に予定される選挙		新規又は継続	
		継続	
歳出予算科目	一般会計 2款4項3目、2款4項4目		
担 当 課	選挙管理委員会事務局		
1. 予算の状況（千円）			
令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳	
		国県支出金	地方債
		その他	一般財源
56,044	106,503	19,902	86,601
2. 趣 旨			
令和8年度に予算執行が予定される選挙は、以下のとおりです。			
3. 概 要			
・ 事業内容			
選挙名	事業費（千円）	備考	
青森県議会議員一般選挙	20,042	任期満了日：令和9年4月29日	
十和田市議会議員一般選挙	86,461	任期満了日：令和8年12月31日	
4. その他			
当該事業のうち、青森県議会議員一般選挙は、県委託事業である「青森県議会議員選挙費委託金」を活用します。			